

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第96回理事会

平成19年2月

関係資料

新聞切り抜き
「慰安婦」・戦後問題関連
1-16

新聞切り抜き
女性・人権問題関連
17

AWF関連
18

米国下院慰安婦決議関連
19-32

米下院の対日慰安婦決議案

「河野談話が根拠」

提出議員

米下院に慰安婦問題をめぐっての対日非難決議案を提出したマイク・ホンダ議員（民主）が25日、フジテレビの「報道2001」に中継で出演し、決議案が「日本軍による強制的な性奴隷化」など軍による強制連行を一方的に断定している根拠について、官房長官談話が出て、首相が謝罪している。実際に（強制連行が）なければどうしてそういうことが起こるのか」と述べ、平成5年の河野洋平官房長官談話を挙げた。これに対し、日本側の山内清一郎は「日本政府は謝罪を求めながら、強制連

「事実基づかずむちゃくちゃ」

「自民」

慰安婦問題をめぐり日下、櫻井よしこ氏らが議院内閣を要求する内容の論議。米下院議員決議案について、自民党の福田康夫は「ホンダ議員の印象は、稲田氏「『日本軍が若い女性を強制連行して性奴隷にし、自殺に追いやった』など全く客観的事実に基づかないことで、謝れというのはむちゃくちゃだ」。前原氏「この決議案や南京事件関連の映画の背後には、歴史カードで日本を揺さぶる中国の関与がある」。



フジテレビ系
25日放送
櫻井氏「河野談話発表

とされている。本日は心から謝っていないのでは「いか」と非難。また、決議案が日米関係に及ぼす影響について「日米関係をさらに強固にする」と述べた。

河野談話をめぐっては、安倍晋三首相が昨年10月の国会答弁で「決議の強制性（強制連行）」を述べた。

時に政府は膨大な資料を調べた。強制連行の事実が全くなかったのに謝ったのが間違っていた。決議案に対する日本政府の対応は、櫻井氏「（駐米）日本大使の反論は『日本政府は同年何月に謝りました』という説明で、強制連行の事実を認めたと思われても仕方ない」。

前原氏「河野談話は閣議決定ではなく、（『償い金』を支払う）アジア女性基金は民間団体だ。被害者に直接謝罪されてはいないという気持ちがあるのは事実だ。日本が戦後問題にどうけじめを付けるかも問われている」。

稲田氏「その話と決議案は別だ。外務省も決議案は法的拘束力がない」と言わず、正式に抗議をすべきだ。安倍晋三首相も河野談話を引き継ぐと言ったが、以前は『非常問題』と言っていた。党内でも談話について議論している」。

今週の世論調査から

(22日調査)

参院選前に内閣改造を54%

【問】次の衆院選でどの政党に投票するか

- ・自民党 23.6%
- ・民主党 16.0%
- ・公明党 4.2%
- ・共産党 1.4%
- ・社民党 0.8%
- ・国民新党 0.2%
- ・新党日本 0.0%
- ・無所属・他 1.0%
- ・棄権 0.6%
- ・未定 52.2%

【問】安倍内閣を支持するか

- ・支持する 43.4%
- ・支持しない 46.0%
- ・その他・わからない 10.6%

【問】参院選前に内閣改造をすべきか

- ・すべきだ 54.0%
- ・すべきではない 34.4%
- ・その他・わからない 11.6%

【問】日本は従軍慰安婦問題で十分に謝罪してきたか

- ・謝罪してきた 36.2%
- ・謝罪してきていない 38.6%
- ・その他・わからない 25.2%

【問】「拉致問題に進展がなければ北朝鮮を支援しない」との政府方針を支持するか

- ・支持する 84.8%
- ・支持しない 9.8%
- ・その他・わからない 5.4%

(首都圏の成人男女500人を対象に電話調査)

毎週月曜日に掲載します

2007.2.26 第5面

【ワシントン20日路透電】米国の議会の活動が、下院に提出された機関の代表が、下院に提出されたといわれる慰安婦問題で、日本政府に謝罪を求める決議案に対し、米国の傲慢さを示すばかりで試みであり、そもそも米国内に日本政府を断罪する権限はないとして、同決議案の趣意と原案者の議決を批判する論文をこのほど、発表した。

米シンクタンク所長

「慰安婦決議案は愚か」

所長は20日、同財団のウェブサイトに「愚かさは議会の職務からと題する論文を発表し、議院に力を入れた州選出議員も日本政府への責務を持つマイク・ホンダ議員が中心となつて提出した「日本軍が第二次大戦中、若い女性を性的奴隷、サイル防衛、社会福祉など、そのいくつかだけを取り出して糾弾することとは他の悪事の重みを軽くする」という危険につながると述べ、一方、日本のいかなる慰安婦も悪事だとはいい、その計画を実行に進めたと述べている。同論文はまた同決議案を提出したホンダ議員について「外交の役割は自国のための立法措置であり、上下両院いずれも外国の主権国家に対して歴史上のミスを公式にどう償うかについて意見を出しつづける立場にはない」と主張し、さらに「だれも祖先の間違った行動に対して責任をとらされることはない。30年ほど、続けてきた。なほ下院外交委員会のアジア太平洋小委員会は日本非難の慰安婦問題決議案を審議するた

2007.2.24
本経 3面

なぜ米名門大にアイリス・チャン像

「フシントン山本秀也」 937年（昭和12年）の南京事件を描き、多くの資料引用が指摘された「レイプ・オブ・南京」の著者アイリス・チャン氏の（故人）の胸像が、米カリフォルニア州の名門スタンフォード大学に寄贈された。贈ったのは人権・歴史問題で対外宣伝工作にあたる中国の組織「中国人権発展基金会」だ。30万人の大虐殺を掲げた南京の事件記念館に置かれていたチャン氏像とまったく同じもので、寄贈の意図をうかがわねばならない。

中国対外宣伝組織 フーバー研に寄贈

「フーバー」とあいつふした。ただ、寄贈の経緯について、チャン氏は「自分が関与した段階では、すでに受託に同意していた」と説明を避けた。

胸像は中国人作家、王洪志氏の作品。王氏は2005年に「南京大虐殺記念館」に建てられたチャン氏の立像も制作しており、太平洋を隔てた2つのチャン氏像はおそろいのものだ。

チャン氏像の制作を依頼し、南京の記念館とスタンフォード大に寄贈したのはいずれも中国人権発展基金会。1994年に設立登記された中国の「民間団体」とされる。中国の人権問題で国外の批判に反論し、中国政府の取り組みを宣伝している。姉妹組織の中国人権研究会とともに中国共産党の対外宣伝部門と連携した活動や人事異動も確認されており、同部門の外郭組織とみられている。

このほか基金会は、南京事件に関する中国側の宣伝活動に加わった元日本兵、東史郎氏への支援など対日歴史問題にも関与していた。

この文書の中で楊氏は「レイプ・オブ・南京」が米国でベストセラーになった宣伝効果を絶賛した。過去の対日歴史批判が「欧米など第三国への宣伝を重視しなかつたことで、日本政府に国際的な圧力を感じさせられなかつた」と反論している。こうした文書から、チャン氏像の寄贈が、米国の巻き込んだ対日批判活動の象徴であることが浮かび上がっている。

対外宣伝関係の古参幹部で基金会の常務副会長を務める楊正泉氏は05年9月付の文書で、チャン氏像を南京の記念館とスタンフォード大に寄贈する決定（04年12月）を明らかにしている。

2007. 2. 20 産経 3面

政府・自民
河野談話の修正模案

政府・自民
河野談話の修正模案



「本院の臨時判決請求を一事案に基つていない」と不快感を示した麻生太郎外相

米下院の「慰安婦」対日非難決議案

米下野に開出され、朝鮮問題を受ける對日非難攻撃の端を止へるに政府、自民党内の數者が活躍してゐる。野田大藏相は19日の衆議院議員會で「成案案は實際的の事實に基つて考へず、其は眞實」と述べ、安福會三首相も記者團に「實際的の案に基つて考へた大切な、大失快感を感じた。ただ、播磨阻止に實際的困難をある程度も年の『同野談』懸念の存在も理由となつており、首相より中は水面下で野野談の部分修正を圖案してゐる。

安福會は、小委員会に決まらなかつた。ベルでの公議會を終つて、こうしたため委員は、つひに、閣内にもよつと、19日の衆議院議員會では、自民の神田明雄氏が、神田の用辭でも「從軍とあつても、自民政府による強制は、陸海軍の閣内記者の、當てはまるが、野田が、野田の勅令を、自ら、人身免職になされたの、從軍勅令となつたのか、首相の勅令を、自ら、人身免職になされたの、從軍勅令となつたのか、日にも不合理的の採取を、つた、從軍勅令になつた」と疑問を表明した。

野田は、小委員会に決まらなかつた。ベルでの公議會を終つて、こうしたため委員は、つひに、閣内にもよつと、19日の衆議院議員會では、自民の神田明雄氏が、神田の用辭でも「從軍とあつても、自民政府による強制は、陸海軍の閣内記者の、當てはまるが、野田が、野田の勅令を、自ら、人身免職になされたの、從軍勅令となつたのか、首相の勅令を、自ら、人身免職になされたの、從軍勅令となつたのか、日にも不合理的の採取を、つた、從軍勅令になつた」と疑問を表明した。

年4月10日の山田閣議下野文
 閣議決案の次に「同野党も、憲法上の閣議
 決定により、憲法上の閣議
 として閣議決案へ向
 閣議を脱退したケスも
 ある。」
 田閣が野方勢力を支え
 ければ、今後の閣議問題を
 めぐる裁判の情が如何
 なる可性もある。
 このやうな野方力に
 依つてなつてゐるの
 河村閣議決案を求め
 是閣議を説明、安倍閣相
 一は閣議決案、二は閣議決
 決行、三は閣議決案、四は
 閣議決案の閣議決案、五
 閣議決案の閣議決案、六
 閣議決案の閣議決案、七
 閣議決案の閣議決案、八
 閣議決案の閣議決案、九
 閣議決案の閣議決案、十
 閣議決案の閣議決案、十一
 閣議決案の閣議決案、十二
 閣議決案の閣議決案、十三
 閣議決案の閣議決案、十四
 閣議決案の閣議決案、十五
 閣議決案の閣議決案、十六
 閣議決案の閣議決案、十七
 閣議決案の閣議決案、十八
 閣議決案の閣議決案、十九
 閣議決案の閣議決案、二十
 閣議決案の閣議決案、二十一
 閣議決案の閣議決案、二十二
 閣議決案の閣議決案、二十三
 閣議決案の閣議決案、二十四
 閣議決案の閣議決案、二十五
 閣議決案の閣議決案、二十六
 閣議決案の閣議決案、二十七
 閣議決案の閣議決案、二十八
 閣議決案の閣議決案、二十九
 閣議決案の閣議決案、三十
 閣議決案の閣議決案、三十一
 閣議決案の閣議決案、三十二
 閣議決案の閣議決案、三十三
 閣議決案の閣議決案、三十四
 閣議決案の閣議決案、三十五
 閣議決案の閣議決案、三十六
 閣議決案の閣議決案、三十七
 閣議決案の閣議決案、三十八
 閣議決案の閣議決案、三十九
 閣議決案の閣議決案、四十
 閣議決案の閣議決案、四十一
 閣議決案の閣議決案、四十二
 閣議決案の閣議決案、四十三
 閣議決案の閣議決案、四十四
 閣議決案の閣議決案、四十五
 閣議決案の閣議決案、四十六
 閣議決案の閣議決案、四十七
 閣議決案の閣議決案、四十八
 閣議決案の閣議決案、四十九
 閣議決案の閣議決案、五十
 閣議決案の閣議決案、五十一
 閣議決案の閣議決案、五十二
 閣議決案の閣議決案、五十三
 閣議決案の閣議決案、五十四
 閣議決案の閣議決案、五十五
 閣議決案の閣議決案、五十六
 閣議決案の閣議決案、五十七
 閣議決案の閣議決案、五十八
 閣議決案の閣議決案、五十九
 閣議決案の閣議決案、六十
 閣議決案の閣議決案、六十一
 閣議決案の閣議決案、六十二
 閣議決案の閣議決案、六十三
 閣議決案の閣議決案、六十四
 閣議決案の閣議決案、六十五
 閣議決案の閣議決案、六十六
 閣議決案の閣議決案、六十七
 閣議決案の閣議決案、六十八
 閣議決案の閣議決案、六十九
 閣議決案の閣議決案、七十
 閣議決案の閣議決案、七十一
 閣議決案の閣議決案、七十二
 閣議決案の閣議決案、七十三
 閣議決案の閣議決案、七十四
 閣議決案の閣議決案、七十五
 閣議決案の閣議決案、七十六
 閣議決案の閣議決案、七十七
 閣議決案の閣議決案、七十八
 閣議決案の閣議決案、七十九
 閣議決案の閣議決案、八十
 閣議決案の閣議決案、八十一
 閣議決案の閣議決案、八十二
 閣議決案の閣議決案、八十三
 閣議決案の閣議決案、八十四
 閣議決案の閣議決案、八十五
 閣議決案の閣議決案、八十六
 閣議決案の閣議決案、八十七
 閣議決案の閣議決案、八十八
 閣議決案の閣議決案、八十九
 閣議決案の閣議決案、九十
 閣議決案の閣議決案、九十一
 閣議決案の閣議決案、九十二
 閣議決案の閣議決案、九十三
 閣議決案の閣議決案、九十四
 閣議決案の閣議決案、九十五
 閣議決案の閣議決案、九十六
 閣議決案の閣議決案、九十七
 閣議決案の閣議決案、九十八
 閣議決案の閣議決案、九十九
 閣議決案の閣議決案、一百

○要安所の設備、管理上より要安
が「要安所の設備、管理上より要安
婦の移送は自ら責任を担ふ者は、
平陸に開けし。要安婦の募集は、
平陸に開けし。要安婦の募集は、
これに当たったが、その場合も、甘
馬、陣在を本人たちの意思に反し、
て業められた事例が数多あり、さした。

は、「官憲」に主眼を置いた。政府が優遇してゐる
華族の特権性、を認めた中から、政團会派が閣内
野黨組織へ。同野黨派「を認め、日本の前途と
世界があれ、またないため、歴史教育を考ふる議員の
機関や市内の人権少年會（中山成生會）田
ノなにより、日本強
國のけりをも認めた
かのように閣内にも憲法に押出すよう努力し、
立上り演説も多。

同野黨派は閣議決定による日本のメーウ失

※本院の閉校は、決断書を「事実に基づいていない」と不快感
を示した麻生太郎外相

[illegible]

ソフト外交に試練

其の面影は、山口の衆議予算委員會でも議論になった。横濱は、旧日本軍の強兵を認め、朝鮮は1889年の「朝鮮野平臣阿骨呂首領結」の扱いだ。安通、阿三兩相は「締結を遅延することの立場だが、締結を露骨に求めたところであった政府・与党内の保守派の反対が、決断案をささげに公算化する。皮肉な展開も予想される。中国、韓国との関係改善のための諸国は衆議院閣議などで協議を封印してきた閣議の「フットドレー」が、外交段階としての決断を要求されている。

【田中成二】

府・与竟の連携プレーで、決壊案を突っぱねるやり取りとなった。

安倍首相は就任前は「強制性を検証する文書が出てきていない」と、談話に否定的だったが、首相就任後は談話を随

は、**国** ＜従軍慰安婦問題や河野官房長官談話をめぐる主な発言＞

安部 晋三 首相	強制性を模倣する文藝が出てきていない。 河野談話の価値がかなり崩れてきているとい う大きな矛盾点がある (07年6月27日衆議院議員会合分科会) いわゆる従軍慰安婦の酒席についての政府 の基本的立場は河野談話を受け継いでいる (06年10月3日衆議院本会議)
下村博文 白河副都知 事	個人的には、河野談話、従軍慰安婦の酒席 はもう少し事実関係を研究すべきではない か (06年10月25日講演)
鳩山由紀夫 民主党政幹事 長	首相が談話を発表するのなら、歴史を求め る自民会の会派に山合えり子や村松祐也は 出席すべきではない (07年2月18日会見)
麻生太郎 外相	(米下院に提出の)決議案は否決の事実とし ては正しいが、日本政府の対応を痛まえて おらず、日本は遺憾だ (07年2月29日衆議院下院委員会)

「政治家の判断」とも無
視してきたが、国内では
許容された本音と建前との
使い分け、建前と建前の
ねらい。

いない。日本政府の対応を痛まえておらず、はな

國も記者團に「私の考え

たな 決意を以て「や
はら」を断つた。それは、

これまでも醫相が封印

は「たゞ説明してゐる」といふ。日本が力をもつて朝鮮半島の内容を導めたり、撤回しなさいと説明してゐる」といふ。日本が力をもつて朝鮮半島の内容を導めたり、撤回しなさいと説明してゐる」といふ。

いない。日本政府の対応を踏まえておらず、はな

「私も結婚したい」私の考え

なり客観的な事実に基づ

これまでも蘭用が封印した本荷を代弁するかのうちに、政權穩定後の昨年10月には、下村博文官房副長官が「もう少し事実関係を研究すべき

河野路記 河野宮
 河野宮臨時が、
 河野宮の設置や、
 河野宮の移設、日本軍が
 河野宮に開闢したと
 公式に認められた。河野

100

1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2017, 2018, 2019, 2020, 2021, 2022, 2023, 2024, 2025, 2026, 2027, 2028, 2029, 2030, 2031, 2032, 2033, 2034, 2035, 2036, 2037, 2038, 2039, 2040, 2041, 2042, 2043, 2044, 2045, 2046, 2047, 2048, 2049, 2050, 2051, 2052, 2053, 2054, 2055, 2056, 2057, 2058, 2059, 2060, 2061, 2062, 2063, 2064, 2065, 2066, 2067, 2068, 2069, 2070, 2071, 2072, 2073, 2074, 2075, 2076, 2077, 2078, 2079, 2080, 2081, 2082, 2083, 2084, 2085, 2086, 2087, 2088, 2089, 2090, 2091, 2092, 2093, 2094, 2095, 2096, 2097, 2098, 2099, 2100, 2101, 2102, 2103, 2104, 2105, 2106, 2107, 2108, 2109, 2110, 2111, 2112, 2113, 2114, 2115, 2116, 2117, 2118, 2119, 2120, 2121, 2122, 2123, 2124, 2125, 2126, 2127, 2128, 2129, 2130, 2131, 2132, 2133, 2134, 2135, 2136, 2137, 2138, 2139, 2140, 2141, 2142, 2143, 2144, 2145, 2146, 2147, 2148, 2149, 2150, 2151, 2152, 2153, 2154, 2155, 2156, 2157, 2158, 2159, 2160, 2161, 2162, 2163, 2164, 2165, 2166, 2167, 2168, 2169, 2170, 2171, 2172, 2173, 2174, 2175, 2176, 2177, 2178, 2179, 2180, 2181, 2182, 2183, 2184, 2185, 2186, 2187, 2188, 2189, 2190, 2191, 2192, 2193, 2194, 2195, 2196, 2197, 2198, 2199, 2200, 2201, 2202, 2203, 2204, 2205, 2206, 2207, 2208, 2209, 2210, 2211, 2212, 2213, 2214, 2215, 2216, 2217, 2218, 2219, 2220, 2221, 2222, 2223, 2224, 2225, 2226, 2227, 2228, 2229, 2230, 2231, 2232, 2233, 2234, 2235, 2236, 2237, 2238, 2239, 2240, 2241, 2242, 2243, 2244, 2245, 2246, 2247, 2248, 2249, 2250, 2251, 2252, 2253, 2254, 2255, 2256, 2257, 2258, 2259, 2260, 2261, 2262, 2263, 2264, 2265, 2266, 2267, 2268, 2269, 2270, 2271, 2272, 2273, 2274, 2275, 2276, 2277, 2278, 2279, 2280, 2281, 2282, 2283, 2284, 2285, 2286, 2287, 2288, 2289, 2290, 2291, 2292, 2293, 2294, 2295, 2296, 2297, 2298, 2299, 2300, 2301, 2302, 2303, 2304, 2305, 2306, 2307, 2308, 2309, 2310, 2311, 2312, 2313, 2314, 2315, 2316, 2317, 2318, 2319, 2320, 2321, 2322, 2323, 2324, 2325, 2326, 2327, 2328, 2329, 2330, 2331, 2332, 2333, 2334, 2335, 2336, 2337, 2338, 2339, 2340, 2341, 2342, 2343, 2344, 2345, 2346, 2347, 2348, 2349, 2350, 2351, 2352, 2353, 2354, 2355, 2356, 2357, 2358, 2359, 2360, 2361, 2362, 2363, 2364, 2365, 2366, 2367, 2368, 2369, 2370, 2371, 2372, 2373, 2374, 2375, 2376, 2377, 2378, 2379, 2380, 2381, 2382, 2383, 2384, 2385, 2386, 2387, 2388, 2389, 2390, 2391, 2392, 2393, 2394, 2395, 2396, 2397, 2398, 2399, 2400, 2401, 2402, 2403, 2404, 2405, 2406, 2407, 2408, 2409, 2410, 2411, 2412, 2413, 2414, 2415, 2416, 2417, 2418, 2419, 2420, 2421, 2422, 2423, 2424, 2425, 2426, 2427, 2428, 2429, 2430, 2431, 2432, 2433, 2434, 2435, 2436, 2437, 2438, 2439, 2440, 2441, 2442, 2443, 2444, 2445, 2446, 2447, 2448, 2449, 2450, 2451, 2452, 2453, 2454, 2455, 2456, 2457, 2458, 2459, 2460, 2461, 2462, 2463, 2464, 2465, 2466, 2467, 2468, 2469, 2470, 2471, 2472, 2473, 2474, 2475, 2476, 2477, 2478, 2479, 2480, 2481, 2482, 2483, 2484, 2485, 2486, 2487, 2488, 2489, 2490, 2491, 2492, 2493, 2494, 2495, 2496, 2497, 2498, 2499, 2500, 2501, 2502, 2503, 2504, 2505, 2506, 2507, 2508, 2509, 2510, 2511, 2512, 2513, 2514, 2515, 2516, 2517, 2518, 2519, 2520, 2521, 2522, 2523, 2524, 2525, 2526, 2527, 2528, 2529, 2530, 2531, 2532, 2533, 2534, 2535, 2536, 2537, 2538, 2539, 2540, 2541, 2542, 2543, 2544, 2545, 2546, 2547, 2548, 2549, 2550, 2551, 2552, 2553, 2554, 2555, 2556, 2557, 2558, 2559, 2560, 2561, 2562, 2563, 2564, 2565, 2566, 2567, 2568, 2569, 2570, 2571, 2572, 2573, 2574, 2575, 2576, 2577, 2578, 2579, 2580, 2581, 2582, 2583, 2584, 2585, 2586, 2587, 2588, 2589, 2590, 2591, 2592, 2593, 2594, 2595, 2596, 2597, 2598, 2599, 2600, 2601, 2602, 2603, 2604, 2605, 2606, 2607, 2608, 2609, 2610, 2611, 2612, 2613, 2614, 2615, 2616, 2617, 2618, 2619, 2620, 2621, 2622, 2623, 2624, 2625, 2626, 2627, 2628, 2629, 2630, 2631, 2632, 2633, 2634, 2635, 2636, 2637, 2638, 2639, 2640, 2641, 2642, 2643, 2644, 2645, 2646, 2647, 2648, 2649, 2650, 2651, 2652, 2653, 2654, 2655, 2656, 2657, 2658, 2659, 2660, 2661, 2662, 2663, 2664, 2665, 2666, 2667, 2668, 2669, 2670, 2671, 2672, 2673, 2674, 2675, 2676, 2677, 2678, 2679, 26

14日には山谷より子爵相模侯が談話見聞しを要求する自民党の機運「日本の前途と歴史教育を考ふる議員の会」に出席。

従軍慰安婦 日本に謝罪要求

米決議案に焦る官邸

問題飛び火、外交に支障も

米下院は提出されている、従軍慰安婦問題で日本政府に謝罪を求める決議案に、官邸が神経を分けている。国内では「河野洋平首相の責任」など、時間をかけておぼろげにきたにもかかわらず、議院関係のない米国内に飛び火し、外交上の新たな波紋要因になりかねない。安齋三郎の米訪問（4月下旬の予定）を控えた時期だけに、官邸は慎重な対応を要する。米下院は、米メソディスト教団の決議をとりよせることも、議院関係者と会い決議案提出の意思を伝える。

決議案は、日本のマイケル・ホンダ議員（民主）が下院外交委員会に提出し、その後、同委員会をめぐって審議し、その後、全米で承認される。

官邸の謝罪表明を強要する一帯と要求している。15日には元慰安婦3人を招いた初の公開会も開かれた。

在米日本大使館は「日本がすでにやってきたことを改めて要求するな」との要請を出し、決議が採択されないよう議会関係者に働きかけた。

同とは異なり「決議が通ってしまふ可能性がある」（首相官邸）との懸念が政府内に広がっている。昨秋の米中閣僚会談で民主党が多数派となり、議会のリベラル色が強まったためだ。採択さ

れても法的拘束力はないが、首相の訪米前であり、官邸は敏感になるざるを得ないようだ。

さらに、国内では国民院の「日本の歴史と歴史教育を導く」議員の会（会長・中山成彬元文部科学相）が月内にも河野首相の責任を問う決議案を提出する。保守色の強い安倍首相支持グループには、首相が責任を問う決議案を示したところへの不満もあり、決議が採択されれば国内政治に跳ね返る可能性も否定できない。

政府内には、従軍慰安婦問題とは直接関係のない米議会が決議案を採択し、提出されることへの懸念もある。こうした状況を踏まえ、世野氏は日本に対する否定的な動きが米議会でも起るのを懸念し、対外広報戦略を練り直す。

2007. 2. 18 毎日 (2)

元従軍慰安婦 米下院で証言 決議案に日本側反論 （ワシントン）小村田 義之助旧日本軍の従軍慰 安婦問題について日本政 府に謝罪を求める米下院 の決議案をめぐり、下院 外交委員会アジア太平洋 ・地球環境小委員会が16 日、元慰安婦3人を招い て公聴会を開いた。これ に対し、加藤良三駐米大	使は「日本政府はすでに 謝罪している」と反論す る内容の書簡を小委員長 あてに提出した。書簡 は（日本政府から）謝罪 を受けていない。彼らが 私の前にひざまずき、心 からの謝罪をするまで私 は許さないと述べた。別 の元慰安婦は「自殺を 試みたが、見張りのた めに死ぬことが出来な かった」と語った。
---	---

2007. 2. 16

朝日(夕) 2面



「ナムムの家」でハルモニたちの話を聞く李政美さん（中央）＝今年1月（円内は新井英一さん）



歌でハルモニ

支

援

お

韓国の「ナムムの家」で、しょうと、在日コリヤ人、元「慰安婦」のハルモニの歌手、李政美さん（中央）と、新井英一さん（右）を支援（48と、フルーシシンガー、一さん68）に

よるジョイントコンサートが24日、千代田区一ツ橋2の日本教育会館で開かれる。「ハルモニたちも高齢となり、建物の老朽化も進んでいる」と李さんは言い、歌で協力を呼びかける。今回のコンサートを企画した。新井さんは、朝鮮半島の血を引く自らを「コリアンジャパニーズ」と呼ぶ。86年に父の故郷、慶尚北道の清河を訪れ、02年には初の韓国ツアーも実現。その折にナムムの家にも立ち寄り、ハルモニたちと交流した。一方、李さんも03

李政美さん……新井英一さん

ジョイントコンサート

24日

千代田区 日本教育会館

【明珍美紀】

2007. 2. 15 毎日(朝) 25面

小池氏

中山氏

官 佐 補

相 次 ぎ

訪 米

世耕氏

訪米中の小池寛子
首相補佐官（国家安全保障問題
担当）が東京に就いて山形県成田首相広
宣公館に同席したが19日から米田を訪問す
る。5月には予定される安倍首相・首相の初訪米
の地ならしを行つた上にも、米国内での慰安婦や
南京事件を材料にした反日キャンペーン対策も
大々的だ。また、中山基子首相補佐官（拉致問
題担当）同席も今月下旬、訪米して拉致問題
の進展性を折るなどとしているが、安倍内
閣の支持率低下でチーム安倍に逆風が
吹いているだけに補佐官外交の
真価が問われる。



米の小世界

前首相菅 義偉、国家安全保障

官公館に同席して、19日から米國を訪問する。5日に予定される安福閣議で、軍用の切込米の配分を決定することになり、米國からの慰安婦南東事件を材料にした、成田キヤンペーン対策大義を目的。また、中山樫子首相補佐官（拉致懸賞金100万円）も今月下旬、訪米して拉致問題

津田とデムス安倫に遊蕩が
 いるだけに種々外交の
 裏面が問われそだ。

世耕氏

● 日本経済新聞 米下野外
● 日本経済新聞 米下野外

外交委員会に1月末、中国、韓国、タイ、シンガポールの支持を受ける日本の「マイク・ホン・ア下院議員（民主主義）から野党が提出した決議案。『日本軍が強制的に性奴隷化した』」「日本軍が強制的に性奴隷化した」と「日本国政府による強制労働を禁ずる」決議案。強制的に中絶が要求されたことで例のないもので、20世紀最大の人権侵害事件の一つなど、事実に基づかない記述が目立つ。平成10年以降、計8件提出されたが、今回は、日本の首相に公式謝罪を求めた文が新たに加わった。決議に法的拘束力はない。

対日非難決議案
駐米大使が批判
「ワシントン」山本秀
タイムズは米主權紙や
シンクタンク関係者と会
談するほか、一連の南京
映画に対する米識者の反
応も探る予定だ。「反日」
に横槍がねない米世論の
現状を把握し、有効な対
策を模る狙いがある。
一方、訪米中の小池氏
は、日、パンス、米國務

對日非難決議案
駐米大使が批判
ワシントン・山本義

也。要するにその旨が「主権的義理」にもと非難は難業について、加つてない」と批判し、三駐米大使は三日、参事官大隈氏へ対照を求めてきたことを受け、「日米関係が」に固執を進めていると、日本人記者同との会見、要約問題に於ける公式本末などをもいふ影響を蒙った。

國務院の編輯 氏の編輯、レイブ・オプデロ支那駐米指定解除へ
 せる閱身が指摘 され、中國、日本軍が市民
 約30万人を虐殺、2万1 中山氏を今月下旬に訪米
 政府内には、周 8万人の女性を暴行した、ヒル閣僚次官補らに
 判に備備して反 ながを斷定する間、は、拉致問題の重要性を訴へる
 二セガ裏や事實暴露だら る方面で騒動中だ。
 けたと指摘されてゐる。 だ、米ホワイトハウ
 れ、かえって逆効果にな へ、二政權内での首相補
 る恐れがある。(關係 年に出たり、米中や喬
 著)との危惧もある。 佐官の位置付けをはかり

「歴史」対策に奔走

首相初訪問前に地ならし

「歴史批判に及ぶ」がなっているが、米下院外交
委員会は提出された歴史
そのひとつひとつに厳密
決議案の行方だ。

9月4日、首相が都内の
ホテルで中西政界大教
授、岩元、盛岡、大木、
十分たとの重宝が相次
反論を述べた。この間、
首相は首相の意向を
示している。その意向は、
大木、岩元、盛岡、大木、
十分たとの重宝が相次
反論を述べた。この間、
首相は首相の意向を
示している。その意向は、

一月には、米国で「香港、中国などで、南京事件関連の映画製作が盛んに行われている」と（関係筋）
37年の南京事件を扱った作品が公開されたが、南京事件関連の映画数本の制作とされる。米政府高官との意見交換もスムーズにいかないのが実情で、補佐官の存在が問われる際にもなりそうだと、

2007. 2. 15 序經 5面

命を懸けた祖国とは

1960年10月10日

[illegible][illegible][illegible][illegible]

いって戦場へ

希望託して

[illegible]

（保守黨の爲る「反目」とは）す。



出陣前の陸軍の特攻隊員。1944年12月5日、レイテ島海軍の入り口で戦死したとされる＝本誌特攻隊員追記

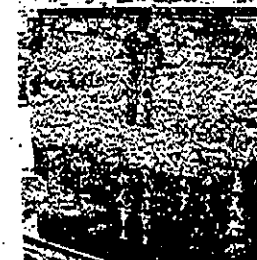
「迷いをいだいて戦場へ

以上を以て、本報告の要旨を述べ、問題の所在、
 目的、研究の経緯、研究の概略、研究の成果、
 今後の研究の展望について、報告する。

自由の国へ希望託して

[illegible][illegible]

昨日は「愛国心に燃える政治家たち」(保守論壇の巻「反日」とは)です。



上原虎河さんの生涯の迹に
てみれば、一歩一歩、歩みを進め

暗記した「神ノ国」忠君

[illegible][illegible][illegible]

日韓共作 歴史教材

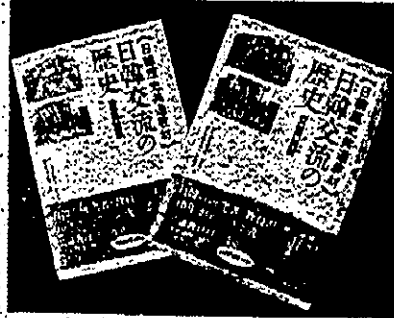
日本と韓国の間に横たわった歴史認識の違いを克服し、平和を築くため、日韓の歴史学者や教師たちが、両国の高校生のための「歴史共通教材」を10年がかりで編纂した。3月1日に日本版、韓国版が同時に出版される。先史時代からサッカーワールドカップを共催した現代まで、すべての時代の「交錯歴史」を扱う初めての歴史本になった。

両国の学者・教師30人編集

共同作業のきっかけは、97年12月にソウル市立大で開かれた「日韓歴史教科書シンポジウム」に参加した東京学芸大の吾島和彦教授と、韓国側から「継続的研究」に取り組んできたがらう。

総勢30人超の研究陣が目指したのは、「ともに使える教材」を作ること。まず、それぞれの高校教科書を精読し、自国史の叙述のありを検討した。教材を作る段階では、いかに議論しあって共同執筆の形をとった。

日韓を往来して開いたシンポジウムは15回を数える。編集委員の二人である東京学芸大の木村茂光教授は「日韓双方の自国史を集めただけではいけないと考えた。こ



日韓で出版される歴史共通教材

認識の差超え10年がかり

意図がある」。読本では、吾島作述や右橋浩二が日本の朝鮮支配を批判していたことを取り上げた。「こうした事実を韓国ではあまり知られていない」という。

反対に日本ではなじみの薄い朝鮮の民族独立運動に関しても、主要人物を挙げて叙述した。「読んでみて、知らない人物や出来事が出てきたら、それが歴史認識の違いだと考えてほしい」と吾島教授は語る。

表現にも気を配った。韓国側では、新羅や百濟が日本に先進文化をもたらしたとの「恩恵」を強調しすぎるきらいがあったという。読本では渡来人の存在や文化の波及を端的に記すようにした。

読本が出版された3月1日は、植民地時代の朝鮮で「3・1独立運動」が始まった日にあたる。

韓国側で主導したソウル市立大の鄭在寅教授は「韓国と日本は長い時間をかけても共同で成果を出す。そのことを示すには驚嘆の思いがこみ上る」と話している。日本では「日韓交流の歴史」を先史から現代までと題し、朝日新聞から出版される。A4判484ページ、本体価格2,800円。

2007.2.26 朝日 38面

Recognize us and apologize, ex-wartime sex slave tells Tokyo

By MASAMI ITO

Staff writer

Tokyo should officially recognize the women Japan forced into sexual slavery for the Imperial army in the 1930s and '40s and formally apologize, a South Korean former "comfort woman" demanded Wednesday.

"I have had it with the Japanese government's shrewd ways," Lee Yong Soo said, speaking on a panel with opposition lawmakers who have a bill before the House of Councilors on the wartime sex slave issue.

Lee, 78, was one of the three women who testified for the first time before the U.S. House of Representatives Foreign Affairs Subcommittee on Asia in Washington last week, as they debated a bi-

partisan resolution denouncing Japan for having used "comfort women," the term of the day for the enslaved women.

"The Japanese government is always trying to resolve this issue at its own convenience," she said. "They took us and forced us to become comfort women and, even now, they continue to deny the facts."

On an evening in 1944, Japanese soldiers forced their way into 14-year-old Lee's home and dragged her out by the neck. She was taken to Taiwan, where she was forced to have sex with Japanese soldiers.

"Except for the few wrinkles on my face, I have not changed at all since I was turned into a sex slave at the

age of 14. I remained unmarried," Lee said. "I can never forgive the Japanese government."

Masayoshi Nakaniya, a Democratic Party of Japan member of the Upper House who was on the panel, said he was embarrassed that it was not the Japanese government addressing the national issue, but the U.S.

"An apology is between two people," Nakaniya said. "One side must acknowledge the error and apologize from the heart. When the other side truly understands (the sincerity), that is when an apology is complete. I am angry that this is not the case right now in Japan" with the former comfort women.

Since 2001, a nonpartisan group of opposition lawmakers

has submitted bills to the Diet several times calling for an official apology and steps to attempt to restore the women's dignity, including compensation.

Most recently, a bill was submitted to the Upper House during last year's ordinary Diet session by the DPJ, the Japanese Communist Party and the Social Democratic Party. It has been carried over into this session.

"The Diet should pass the bill as soon as possible (so the women can) regain their lost honor," said DPJ Upper House member Tomiko Okazaki, also on the panel.

The U.S. resolution was submitted to the House of Representatives at the end of January by Democratic Rep. Mike Honda of California and

several Republicans. It includes a request that the Japanese prime minister give an official apology.

The government should formally acknowledge, apologize and accept historical responsibility in a clear and unequivocal manner, the resolution says.

Earlier this week, Foreign Minister Taro Aso expressed his displeasure over the resolution, saying it was groundless.

In 1993, then Chief Cabinet Secretary Yohei Kono made the first public statement about the sex slaves.

He said, "the former Imperial Japanese Army was directly or indirectly involved in establishing and managing facilities and transporting (the comfort women)."

2007. 2. 22 JT 2 to

Aso: U.S. resolution on sex slaves groundless

Kyodo News
Foreign Minister Taro Aso expressed displeasure Monday over a U.S. House of Representatives resolution condemning Japan for acts of sexual exploitation during World War II, saying he finds it groundless.

"It is extremely regrettable and definitely not based on facts," Aso told a Lower House Budget Committee session.

The bipartisan resolution is aimed at censuring Japan for forcing women of other parts of Asia to provide sex for the Japanese military and calls on Tokyo to "formally acknowledge, apologize and accept historical responsibility in a clear and unequivocal manner" for the exploitation.

A group of bipartisan lawmakers, including Democratic Rep. Mike Honda and some powerful Republicans, submitted the resolution Jan. 31, urg-

ing Prime Minister Shinzo Abe to offer an official apology.

With developments, such as a hearing on the matter Thursday, working in favor of the resolution's passage in Congress, Aso said, "The draft resolution has absolutely no binding force."

A hearing was held Thursday in a House foreign relations subcommittee with victims of Japanese sexual exploitation testifying.

Chief Cabinet Secretary Yasuhiro Shiozaki said the government maintains its basic position honoring a 1993 statement issued by then Chief Cabinet Secretary Yohei Kono.

The statement officially acknowledged that the Imperial Japanese Army forced Asian women into sexual servitude for its soldiers. Some Liberal Democratic Party lawmakers have launched a campaign to have that position changed.

2007 JTR

2007. 2. 20 JT 170

Former 'comfort women' tell Congress of ordeal

WASHINGTON (AP) Three wartime sex slaves are recounting the rape and torture they endured at the hands of Japanese soldiers, and the mental and physical scars that remain, as they try to persuade U.S. lawmakers to adopt a resolution demanding an apology from Tokyo.

The two Koreans and a former Dutch colonist were among as many as 200,000 women whom historians say were forced to have sex with millions of Japanese soldiers during the war. Japan objects to the congressional resolution introduced last month that has caused unease in otherwise strong bilateral relations.

In prepared testimony submitted

before Thursday's hearing by the House of Representatives Foreign Affairs Subcommittee on Asia, Kim Koon Ja spoke of the three years she spent as a young girl being raped by Japanese soldiers, sometimes 40 a day.

"The war has ended, but for 62 years I have had to live a life with a scar in my heart," she testified. "The Japanese government continues to treat us as if we are not human."

"Governments must know that our bodies and our innocence have real value and worth," Kim said. "Governments must know that we will not forget."

Japan reckons its leaders have repeatedly apologized. In

2001, then Prime Minister Junichiro Koizumi, for instance, said in a letter sent to the "comfort women" that he felt sincere remorse for their "immeasurable and painful experiences."

Japan acknowledged in the 1990s that its military set up and ran brothels for its troops. But it has rejected most compensation claims, saying they were settled by postwar treaties.

The Asian Women's Fund, created in 1995 by Tokyo but independently run and funded by private donations, has provided a way for Japan to compensate former sex slaves without offering official government compensation.

The U.S. resolution, which

has yet to be endorsed by the House, urges the prime minister to "formally acknowledge, apologize and accept historical responsibility in a clear and unequivocal manner" for the women's ordeal.

Jan Ruff O'Herne was a Dutch colonist in Java when she was made to work in a Japanese brothel.

She said in her prepared testimony to Congress that memories of being raped and beaten day and night, even by the doctor who examined her for venereal disease, "have tortured my mind all my life."

"Japan must come to terms with its history and acknowledge (its) wartime atrocities," she said.

1/6/07 JT P.2

2007. 2. 16 JT 270

A checkup on war wounds 60 years on

By TOM GROSS

WASHINGTON (Kyodo) Making sense of the horror of war is arguably much easier for the victor; the sacrifices, though tragic, can be rationalized in the context of battles won, enemies bested and freedoms defended.

The defeated meanwhile is left to ask how it all happened and what it was worth, questions that can haunt a nation and guide its future for a generation or more.

Yukio Okamoto, a former diplomat and aide to Prime Minister Junichiro Koizumi, has seen the country struggle with its past since the humiliating 1945 defeat that ended perhaps the most dismal period in the national memory.

Speaking recently at the Japan Information and Culture Center in Washington, Okamoto addressed the knotty issue of Japan's role in the war and, how, even after 60-plus years, some scores remain unsettled.

As the 61-year-old Okamoto sees it, Japan's reconciliation with the U.S. began almost immediately following the surrender, when U.S. troops arrived to begin the Occupation that would remake Japan as a democratic society.

"The air that American soldiers brought to Japan really did a lot to change Japanese perceptions," Okamoto said, recounting how as a child he was given chocolates by the newly arrived troops. "That's the only thing, as a kid, I would remember."

And for a growing segment of Japan's population, there is nothing else to remember. For so many Japanese, the United States — the same



Yukio Okamoto

country, whose bombers reduced more than 60 cities to rubble before unloading the ultimate weapons of mass destruction over Hiroshima and Nagasaki — has always been an ally and friend. The idea that it was ever anything else becomes more abstract with each passing year.

Looking toward the Asian continent, however, the post-war narrative reads much differently. Rapprochement with China and South Korea remains stubbornly elusive. Okamoto said it is Japan's "selective memory" of the war — acknowledging the valiant but failed struggle against U.S. forces while glossing over less flattering accounts of unilateral invasion and aggression in places like Manchuria, Nanjing and Korea — that has made reconciliation with its mainland neighbors so difficult.

"The memory is all about the Pacific War," he said. The decade preceding 1941, which saw Japan visit its militaristic fury upon nearby lands to devastating effect, "has remained a blank in many Japanese people's collective historical memory."

"It is for what took place in this decade that Japanese have, in the eyes of Chinese and Koreans, insufficiently reflected upon their deeds and felt remorse about their actions," he said.

With China, the historically prickly relationship is aggravated by a host of modern tensions, including territorial disputes over East China Sea oil fields and visits by Japanese leaders to the controversial Yasukuni Shrine.

Education is also at fault for the bad blood, Okamoto said. "In China, students are taught by textbooks every year, so there is a reproduction of anti-Japan sentiment every year. Japanese students don't even care to know what we did to China, so the gulf is widening."

But even worse than Japan's savagery in China, Okamoto said, was the forced annexation of Korea in 1910 and subsequent period of imperialist control there.

"We robbed their national identity, we robbed their names, we robbed their language and forced them to become Japanese," he said.

The war's close ended Japan's oppressive rule in Korea, yet frictions remain over the Yasukuni visits and disputed claims to small islets in the Sea of Japan. Okamoto lamented that, while final rapprochement seemed within reach when Kim Dae Jung was president of South Korea, the two countries are now "almost in a confrontational stage again" under Kim's successor, Roh Moo Hyun.

Despite the current tensions, Okamoto is optimistic that Japan will eventually be able to mend fences with China and South Korea.

As for how the Japanese regard their role in the war, Okamoto admitted, "the trauma still haunts Japan today."

He faults the "cursed" wartime leadership for driving the nation into ruin and suggested that, to heal the nagging internal wounds, the country needs to finally cut blame where blame is due.

"Japanese society, even until today, has not succeeded in drawing a line separating the real culprits of the war from the rest of the population," he said. "This will be our task."

7/4/07 JT 23

2007. 2. 14 JT 3面

“과거 잘못 사과하는덴 시한 없어”

‘日 위안부 사과 결의案’ 제출한 혼다 美하원의원

“과거의 잘못을 사과하고 화해하는 것은 아무나 할 수도 없고 늦은 게 아니다.”

일본계 3세로, 일본 정부에 대한 위안부 사과 요구 결의안을 미 의회에 제출한 마이크 혼다(Mike Honda, 사진) 하원의원은 8일 “일본 정부의 명백하고 분명한 공식 사과”를 촉구하며 이렇게 말했다.

혼다 의원은 이날 워싱턴 주재 기자들과 가진 공동전화인터뷰에서 위안부 결의안이 미-일 관계를 해칠 것이라는 반대논리에 대해 “일본 같은 민주주의 국가라면 과거의 잘못을 인정하는 게 성숙한 처신”이라며 “아시아 국가들이 과거 문제를 화해하면 미래에 더 공고한 관계를 가질 수 있을 것”이라고 했다.

혼다 의원은 1942년 미국이 일본과 전쟁을 벌이면서 일본계 미국인들을 강제 격리 조치할 때 위안부라는 이유로 가족들과 함께 수용소로 끌려 생활했다. 그는 그런 경험 때문에 교사 시절 “과거에 일어났던 일들을 학생들에게 가르쳐야 한다는 사실을 깨닫게 됐다”며 “그러려면 과거에 일어난 사실을 그대로 인정하고 그 사실 모부를 가르쳐야 한다”고 말했다. 그는 1988년 미국의 로널드 레이건 대통령은 일본인 강제수용조치에 대해 미국을 대표해 공식 사과했다는 사실을 상기시켰다. “일본은 자신들의 과거에 대해 총리가 언급하는 등 이미 다른 방식으로 사과했다고 주장하지만 사과를 위한 일본 정부의 진정한 노력은 없었다”는 게 그의 지적이다.

이번으로만 벌써 세 번째 위안부 결의안을 제출한 이유에 대해 그는 “10년 전 위안부 문제를 처음 접했을 때부터 위안부 할머니들이



“日정부 사과했다 하지만 진정한 노력 한 적 없어”

점점 연로해지고 돌아가시기 시작해 시급하고 여겼다”고 했다.

혼다 의원은 작년에 낸 결의안이 상임위인 하원 국제관계위까지 통과해 놓고서도 일본의 막후로비로 본회의에서 좌절된 것과 관련, “이번엔 본회의의 상징권을 쥔 낸시 펠로시(Nancy Pelosi) 하원의장도 개인적으로 결의안을 지지할 뿐 아니라 과거 공동 시병한 일도 있다”며 “3월 말

까지는 결의안이 본회의에서 채택되기를 희망한다”고 밝혔다. 그는 이 결의안이 통과되도록 하기 위해 ‘배상’ 요구는 의도적으로 제외된 것으로 전해졌다.

그는 “만일 결의안이 하원을 통과해도 일본 총리가 사과하지 않으면 어떻게 할 것인가”라는 질문에 대해 “나 자신이 가까이 일본에 가서 의원들과 이 문제를 놓고 토론할 기회될 것”이라고 했다. 일본측은 이번에도 워싱턴의 저명한 로비 법률회사와 전직 하원의장 등을 동원해 필사적인 저지 노력을 펴고 있는 것으로 전해졌다.

美서 태어난 일본계 3세
2차대전때 수용소 격리도

◆혼다는 누구... 올해 66세인 혼다 의원은 미국 캘리포니아에서 태어나 자랐다. 샌버제이 지역에서 교사와 교장생활을 하던 그는 1996년 주의원예 이어 2000년 연방 하원의원에 당선됐다. 1999년 주의원예 시절엔 단지 ‘사과’를 요구하는 이번 연방의회 결의안보다 훨씬 강한 내용의 결의안을 주의회에 제출해 통과시킨 적이 있다. 당시 현지 일본 총영사관은 혼다 의원의 행동을 막지 못했다는 이유로 전원이 본국으로 소환된 것으로 알려져 있다. 민주당 소속인 그는 하원에서 가장 영향력이 큰 세출위원회 소속으로, 의회 내 ‘아태 지역 출신 미국인 코커스(caucus)’ 의장도 맡고 있다. 일본 과거사에 대한 비판적 태도로 중국에서 큰 인기를 얻어왔고, 2001년 9·11 테러 이후 미국 내 무슬림에 대한 편견에 저항해 온 것으로도 유명하다.

워싱턴=허용범특파원 heo@chosun.com

「接近禁止」

メールも対象

政府の男女共同参画会議
 (議長・堀内良久自派議員)
 が14日、首相官邸で開かれ、
 今年中に予定される配偶者暴
 力防止法(DV防止法)改正
 に向け、同会議の専門調査会
 がまとめた提言の概要を確認
 した。裁判所の接近禁止命令
 により禁止される行為に、電
 話やファクス、手紙、メール

DV防止法強化を

男女共同参画会議が提言

などによる接触を加えること
 などを求める。
 提言では、被害者保護を強
 く打ち出す。このほか▽保護
 対象を被害者の親族や支援者
 に拡大▽保護命令の対象とな
 る暴力に脅迫行為を追加し
 するよう提言する方針。与党
 は提言を受けて改正案の今国会
 提出を目指す。【速報】

2007. 2. 15 毎日(朝) 30面

「人生、下り坂」を自認する社会学者の上野千鶴子さん。日本の学校教育の衰退を憂える鶴見俊輔さん。独自の発想で語る2人は、展望のみえない今の日本で、押しつけられた型にはまらない個人として生きる覚悟を迫る。



対談する岡田さん（左）と上野千鶴子
さん（右）京都市上京区で、山崎虎之助撮影

対談相手 上野千鶴子さん 社会学者

老後は自立できないということをいかに受け入れるか（上野）
老いて覚悟を持つて生きている女性は多いが、男は少ない（鶴見）

上野、私の兄がんで、若し我いてくなくなりまして、最後の十六日間、毎週末、東京から島へ戻つて病院で付き合ひました。付添ひした人も多量、関係はかかりましたが、父は父が生きていると口に使用すると、兄弟とも人々めました。既婚だったのは妻までが病氣だった。私は保護していましたが、父には隠してくれませんでした。この光景をを眺めよと思ふました。入院した父は、親れない

の、戦争中の時を聞いたので、介護の備えを分けたら、おちを兄弟がした。元来、兄に頼りたがった。聞見さば、若いものを嫁じられませうか。

聞見、私がもうろくなつたのなら70歳のころです。今ではもうろくなつたとはいへない。加齢が物を通達してしまい、能力のあるものが少なくなれば、それを中心に導くことができる。

上野、御孝心、母より少し早い男が家業、仲人に介護される状態を普遍化した例はない

[illegible]

その時、陸軍省勸告を知つて介抱されていても慰はできるのだと、上座の二條公毅氏に言つた。二條氏の氣配はなごそそである。彼等は自己苦まないことををいかに受け入れるか、妻友方のほは、後法と原則が重要に思ふ。

鶴見、若いと體格を保持して生きている女性ばかりが男はなかな、私の理想はち

日本は雄れといわれるが、明治代は生業維持にばかりはなな人、國がれても、妻がなくては生きていける事がなくなり、支えにくく、ついでに入れたが、女々々といふから、私は體格をもています。

公と私がつながる問題の立て方、難しくなった（上野）

うえの、ちづこ 58歳。京都精華大教授を経て93年、東大助教授、96年、教授に。家族、介護、福祉問題を女性学の視点から研究。著書に『老いる準備』など。

健児 有が京大文研にき
 なき、ルリ 信濃屋の作
 家・厚澤悠の留つてをめ
 ぐり、厚澤や的場たを語を
 たり、彼らの考え方は、ルリ
 は浅薄風塵、ホフマは反
 動風塵、これを高めるのがマ
 ルクス、レーニンと、ひとつ
 ひとつホフマをいれて敵
 勢の上から下へして敵
 上野 匠成会の方針、油
 水空明すね
 本・学校教師の態度など、
 教師の立場はねえ、とな
 て明治時代から京大でも儒
 教的な出たのかといふ
 とです。夏目漱石や森田
 がそうです。
 上野 京大でも、といふの
 がいいですね（笑）。こ
 ゝと京大側でなければい
 けません。
 健児 そう、それは長い
 伯前があったからです。

ツの妻と生活困難だ。
クリップがさういふ、これは
個性がある。個性をうかつか
ないといふので、其の
人は、まは精神に少ない。
上野 大家は、さういふ人々
賣られてはいない。その
のシステムじゃないです。
の。個性を、その中にな
てゐないで、それは、
ねと、あつたといふ。
鶴見 丸山先生が、

分に出て模範的な防衛の
か、はらばらになつてま
す。東洋にも、リスナガ
と東洋にも、それら
を知らなければ問題をかた
学生たちがいます。そ
子の訪問。時代時代の
問題にシロシロは
問題。私たちの問題
新といふのをええな
つてゐます。フランスの
に軍事をいふやうな
ある。

止野 先生史を導くところ
そのまゝ命令を歴史を導く
と問はつた、それが成
立つ事はなかつた。と
が、それは、いまは歴史
とて、小字になつてゐる。
明治から二〇〇年、日本が
これまで導かれたのはなかと
を導いていふやうな。

なはず。単にその意味を誤解して、主権への感情がボクスの文
体を真似ており、ルビには
自分の感情政治をつくる要素
があるだけと私がいつも思
はねかえされてゐる。これは
違ふ。これは反動がボクスの
に在るのが、明治案の目
分分の考へをきた日本や中
の文学と全然違ふのはな
か、ない。内閣を懲らして
て大逆無道だ。憲法が破壊
する間は此大逆無道が永遠
ていながら解けないん
が、彼の間題の立て方はオ
シナルで、正しい。そのク

國へ入れられ、自分の人生を
 渡したと腹った。そのとき
 の恐怖と苦痛が僕のグリップ
 なんです。それ死ぬまで持
 ちました。丸山さんの真意
 だ。上野、たまたま明治
 時代に自分の氣分が共通して
 ることを感じ、いまは時が

このシリークは、國境を越えしず、